



第8回通常社員総会議事録	1
コンサート見聞録（船山基紀、新実徳英）	2,3
「音楽教室著作権使用料問題」に関するご報告（北爪道夫）	4
事務局通信	5
「五線譜の解体新書」を解体的レポート（佐藤舞希子）	6
クロスワード（横山淳）	7
編集長のひとりごと（寺嶋民哉）	8

## 第8回通常社員総会議事録

平成30年6月15日午後3時30分、一般社団法人日本音楽著作権協会9階理事会議室において第8回定時社員総会を開催した。

議決権のある当法人社員総数	257名
総社員の議決権の数	257個
出席社員数（委任状によるものを含む）	140名
この議決権の総数	140個

出席理事 池毅 岩城直也 川井憲次 北爪道夫  
小林洋平 小六禮次郎 佐藤文英 篠崎央  
関美奈子 寺嶋民哉 徳永洋明 外山和彦  
直居隆雄 萩田光雄 服部克久 林友樹  
山移高寛 山下康介 渡邊俊幸

出席監事 馬飼野俊一

以上のとおり社員の出席があったので、常任理事外山和彦は選ばれて議長となり議長席につき、本日の出席社員数及びその議決権の数が上記のとおりである旨を事務局長萩田恭代より報告をうけ、本総会は適法に成立したので開会する旨を宣し、直ちに議事に入った。

### 第1号議案 2017年度活動報告及び承認に関する件

議長の指名により業務執行理事直居隆雄が当期における下記の活動報告をした。

#### 1. 公益活動

議長の指名により副会長小六禮次郎が当期における下記の活動報告をし、理事北爪道夫、理事池毅、会長服部克久、常任理事寺嶋民哉、常任理事渡邊俊幸ならびに常任理事萩田光雄が補足した。

#### 2. 著作権関連

議長の指名により業務執行理事直居隆雄が当期における下記の活動報告をした。

#### 3. 著作隣接権関連

議長の指名により常任理事寺嶋民哉が当期における下記の活動報告をした。

#### 4. 広報活動

議長の指名により業務執行理事直居隆雄が当期における下記の活動報告し、副会長小六禮次郎、常任理事寺嶋民哉、会長服部克久、当会顧問弁護士神谷信行ならびに顧問会計事務所日本ビジネス総合研究所森勇二が補足した。

#### 5. 権利擁護活動

以上により議長はその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

### 第2号議案 第8期(平成29年4月1日至平成30年3月31日)決算報告ならびに監査報告及び承認に関する件

議長の指名により、当会顧問会計事務所日本ビジネス総合研究所森勇二が当期における事業状況を事業報告及び附属書類により詳細に説明報告し、下記の書類を提出した。又、監事馬飼野俊一から監査結果の報告が有り、その承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書
3. 貸借対照表及び損益計算書の附属書類（正味財産増減計算書）

### 第3号議案 監事の任期満了に伴う改選に関する件

議長は、定款の規定に基づき、監事が任期満了退任となるため、改選の必要がある旨をのべ、その選任につき総会に諮ったところ、満場一致により下記のとおり選任した。なお、被選任者はいずれも即時就任を承諾した。

馬飼野俊一  
宮下博次

### 第4号議案 2018年度活動計画の承認に関する件

議長の指名により、業務執行理事直居隆雄が2018年度活動計画を報告し、理事徳永洋明が補足した。議長はその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

### 第5号議案 2018年度予算案の承認に関する件

議長の指名により、当会顧問会計事務所日本ビジネス総合研究所森勇二が予算案を説明し、副会長小六禮次郎が補足した。議長はその承認を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

以上で議事を終了し、議長は午後5時30分閉会を宣した。

# コンサート見聞録

JCAAが主催、協力、後援したコンサートからご紹介

## 『音楽の料理人たち』

2018年2月22日@渋谷区文化総合センター大和田さくらホール

【出演】川口真(作編曲)、萩田光雄(作編曲)、船山基紀(作編曲)、五輪真弓(歌)、まきみちる(歌)、南野陽子(歌)

島村英二(Drs.)、長岡道夫(B.)、古川里(E.Gtr.)、谷康一(F.Gtr.)、エルトン永田(Pf.)、田代修二(Key.)、佐野博美(Sax.)

加藤高志(Vln.)、石龜協子(Vln.)、亀田夏絵(Viol.)、今井香織(V.c.)

編曲家にスポットを当てたコンサート。編曲家と歌手がタッグを組んで往年のヒット曲を料理しました。演奏は音楽の料理人スペシャルバンド。腕利きのスタジオミュージシャン達が集まり素晴らしい演奏を披露しました。



### 【1部】

「ムーンライト・セレナーデ」

編曲：船山基紀

「手紙」

歌：まきみちる 作曲・編曲：川口真

「人形の家」

歌：まきみちる 作曲・編曲：川口真

「You Needed Me (辛い別れ)」

歌：まきみちる 編曲：川口真

「イン・ザ・ムード」

編曲：船山基紀

「グリーンスリーブス」

歌：五輪真弓 編曲：船山基紀

「アカシアの雨がやむとき」

歌：五輪真弓 編曲：船山基紀

「大阪ラブソディ」

歌：南野陽子 編曲：萩田光雄

「ザ・メドレー」

(面影～あなたどうする～小指の想い出)

歌：南野陽子 編曲：萩田光雄

### 【2部】

「マイ・ファニー・IVY」

歌：南野陽子 作曲・編曲：萩田光雄

「泳げたいやきくん」

歌：南野陽子 編曲：萩田光雄

「想いの届く日」

歌：南野陽子 編曲：萩田光雄

「カールの歌」

歌：まきみちる 作曲・編曲：川口真

「心の瞳」

歌：まきみちる 編曲：川口真

「月の光」

編曲：船山基紀

「恋人よ」

歌：五輪真弓 編曲：船山基紀

～アンコール～

「サムシング・ステューピッド」

歌：五輪真弓、まきみちる、南野陽子

編曲：船山基紀

「音楽の料理人たち」 船山基紀

今年2月22日に行われたJCAA主催の「音楽の料理人たち」コンサートのご報告をさせていただきます。

今回の「料理人たち」は川口真、萩田光雄、船山基紀、合計200歳越えの編曲家たちであります。この三名がそれぞれ、まきみちる、南野陽子、五輪真弓をお迎えして料理の腕をご披露するというJCAAならではの企画でした。

各人とも日頃から懇意にしているアーティストとの共演ゆえ、肩の力の抜

けた音楽はもとより、日頃の暗黙の圧力である「売れ線で！」というスタッフもいらっしゃらない気楽さと三人三様の人生観も相まって、盛りだくさんの楽しいコンサートではなかつたかと思っております。

中でも川口真先生とまきみちるさんによるあの名CMソング「カールの歌」をはじめとする年輪のなせる滋味深い割烹料理、萩田光雄先生と南野陽子さんによる「面影」「あなたならどうする」「小指の想い出」など

盛りだくさんの萩田マジックが味わえるフルコースディナー、船山基紀と五輪真弓さんによる「恋人よ」をはじめとするスローフードなど、各人得意のレシピを手練れのミュージシャン11名（リズムセクション7名ストリングス4名）、スタッフの皆様のお力を借りての楽しくも美味しい音楽会が完成しました。

ご来場くださった皆様誠にありがとうございました。



## 2/1,2 「オルケスタ・リブレ plays 三文オペラ 2018」@牛込篠区民ホール

講談×芝居×オリジナル日本語詞×ジャズというスタイルでベルトلت・プレヒト原作、クルト・ワイル音楽の音楽劇「三文オペラ」を公演。出演はOrquesta Libre(演奏)、柳原陽一郎(歌)、神田京子(講談)、松角洋平(芝居)。

## 3/2 「梯郁太郎メモリアルコンサート Believe In Music」@北とぴあ さくらホール

ローランドの創業者で、MIDIの誕生に尽力した梯郁太郎氏を偲んだコンサート。「ORGAN HISTORY」、「MIDI HISTORY」をテーマに出演者のトークと演奏で行われた。出演はミッキー吉野、トニー・スナイダー、松武秀樹、篠田元一、ほか。司会は当会理事千住明氏。

## 5/5 「芸術体験ひろば」@芸能花伝舎

芸能花伝舎で毎年おこなわれている0歳から大人まで楽しめるイベント「芸術体験ひろば」にJCAAが音楽絵物語「スーザの白い馬」で参加。出演はイラナ(馬頭琴)、関口直仁(朗読)、水本紗恵子(イラスト)。

# 『The Chorus Plus V』 2018年5月29日 @ サントリーホール・ブルーローズ

【参加作曲家】一柳慧、五木田岳彦、小六禮次郎、猿谷紀郎、武永京子、徳永洋明、鍋島佳緒里、新実徳英、湯浅譲二

【出演】栗山文昭(合唱指揮)、栗友会(混声合唱)、西川竜太(合唱指揮)、空(くう)(混声合唱)、暁(女声合唱)、斎藤光晴(フルート)、篠田昌伸(ピアノ)、丹菊正和(パーカッション)  
コーラスプラス・スペシャルユニット(石塚まみ、斎藤妙子、山田洋子)

5回目を迎えた「The Chorus Plus」。今回は栗友会、空(くう)、暁といった合唱団に加え、ソロシンガーとしても活躍されている3人の女性シンガーがコーラスプラス・スペシャルユニットとして参加。ジャズ的な作品も披露され、幅広いジャンルの作編曲家が所属するJCAAらしいバラエティに富んだコンサートとなりました。



## 【1部】

五木田岳彦 「月読み歌 -Tsukiyomiuta-」 詩・瑠璃  
指揮: 西川竜太 合唱: 暁 斎藤光晴(フルート)

鍋島佳緒里 「内なる樹木」 詩・Octavio Paz  
指揮: 栗山文昭 合唱: 栗友会

猿谷紀郎 「詩に就いて」 詩・谷川俊太郎  
指揮: 西川竜太 合唱: 暁 斎藤光晴(フルート)

一柳慧 「魔法としての言葉より 1. 魔法のことば」  
詩・金閨寿夫『魔法としての言葉: アメリカ・インディアンの口承詩』より  
指揮: 西川竜太 合唱: 空(くう) 斎藤光晴(フルート)

## 【2部】

徳永洋明 ティラミス風パンケーキラズベリーソース添え  
コーラスプラス・スペシャルユニット

武永京子 「エリントンとスティービー」  
コーラスプラス・スペシャルユニット、丹菊正和(パーカッション)

新実徳英 「Suavies cantus」 詩・John Keats  
指揮: 西川竜太 合唱: 空(くう) 斎藤光晴(フルート)、篠田昌伸(ピアノ)

小六禮次郎 「話して」  
指揮: 栗山文昭 合唱: 栗友会

湯浅譲二 「ふるさと詠唱より 2. 桃の木に」 詩・三谷晃一  
指揮: 西川竜太 合唱: 暁 篠田昌伸(ピアノ)

「The Chorus Plus V」 新実徳英

今回、猿谷紀郎さんのお説でこのコンサートに参加させていただくことになりました。これまでに作った合唱曲にフルートを加えたヴァージョンを提供することでした。

真っ先に浮かんだのは《三つの愛の歌》の第3曲<Suavies Cantus>で、これでいくことに直ぐ決めました。これはJ.Keatsの『ギリシャの壺に寄せるオード』の一節「Heard melodies are sweet,But those unheard are

sweeter, therefore…」をラテン語に訳出し、それを混声6部合唱に作曲したものです。ラテン語に直したのは、母音が多く良く響くと思ったからですが、その通りの結果でした。

今回は【空=西川竜太】の皆様、フルートの斎藤さんが素晴らしい演奏をしてくださいました。私自身、コーラスとフルートの組み合わせの妙を大いに楽しませていただきました。他の皆さんの作品もそれぞれに力作・

名作で楽しい一夜となりました。合唱と相性の良い楽器は多々あると思いますが、まずはクラリネットが筆頭格かと思われます。それを含め、今後様々な試みが続けていかれますよう願っています。

今回のこと、関係者御一同にこの場をお借りして心よりの感謝を表したいと思います。



O.A. KONDO

## 「編曲の本」販売中



著者 一般社団法人日本作編曲家協会  
定価 8,000円(税別)  
商品番号 GTB209800  
使用 菊倍判縦/384ページ  
出版社 ヤマハミュージックメディア

日本を代表する作編曲家達が、作品を例に具体的な編曲内容を解説。実際の仕事を通じて得たノウハウやテクニックを披露。理論編、技術編、編曲家の権利を含む実践編、資料編、別冊楽器音域表、楽器名、楽器略号一覧付き。

会員の方は 15%OFF の 6,800円(税別)で JCAA事務局からご購入いただけます。

## 「音楽教室著作権使用料問題」に関するご報告

北爪道夫

日本音楽著作権協会（JASRAC）と音楽教育を守る会（大手の音楽教室等による組織）が、音楽教室での著作権使用料徴収について裁判で係争中であることは周知のこと。そんななか今年1月に小六禮次郎氏からの要請で、文化庁の「文化審議会著作権分科会使用料部会における意見聴取」の場に出席し作曲家の立場から意見を述べてきたので、ご報告がてら少し書いてみたい。

JASRACが音楽教室での使用料徴収について経営母体の楽器メーカー等と協議を始めたのは2003年、今から15年も前のことのようだ。以来、多様な利用者団体等と少しづつ協議が進み、フィットネスクラブ・カルチャーセンター・ダンス教授所・カラオケ教室・ボーカルレッスンを含む歌謡教室とは合意が成立し、JASRAC管理著作物の利用についての管理を開始している。

しかし、楽器メーカー系音楽教室等はJASRACとの合意が得られないまま、昨年2月ヤマハ音楽振興会はじめ7事業者により「音楽教育を守る会」が結成された。

昨年6月7日にはJASRACが著作物の使用料規程の変更（「音楽教室における演奏等」の新設を含む）を文化庁長官に届け出た。これに対し音楽教育を守る会は同6月20日に、同会会員の一部を原告に、JASRACを被告とし、音楽教室での著作物の利用についてJASRACが使用料の請求権を有しないことの確認を求める「請求権不存在確認訴訟」を東京地方裁判所に提起した。解り易く言えば、音楽教室での演奏は教育目的なので「演奏権」は及ばないと言いたいわけだが、実際、のこと自体、態様が多様で解りにくい。

12月には、音楽教育を守る会が文化庁長官の裁定を申請。同会の求める裁

定の内容は「同訴訟の判決が確定するまで、当該使用料規程の実施を保留する」というものである。

裁定申請を受けて文化庁は、今年1月から文化審議会著作権分科会使用料部会を数度に涉り開催し、両当事者及び有識者4名から意見を聞いた上で審議を行ったわけだ。

私が意見を述べるために虎ノ門に向いた1月23日朝の東京は、大雪により通勤電車の遅延が相次いでいたが、早めに家を出たせいか、文化庁には遅れた開始時刻の1時間半程前に到着し、早起きも手伝って自然と居眠り状態で待機した。立派な会議室然とした会場に案内されると私の正面が部会長と委員の皆さん、左手に数名の文化庁事務局、私の左後方に数名の音楽教育を守る会の方々、右後方数名のJASRACの方々。互いに挨拶を交わしてから着席。他の有識者は在室していない。最初に私と本件議事との関係性（作曲家としてのプロフィール、長い間芸術系大学に勤めたこと、JCAA理事でJASRAC正会員であることなど）を述べてから意見陳述を行った。議事の審議及び会議資料は非公開ということで、ここでも事務局や委員の発言者の特定やその発言内容に言及できないのは残念だが、私の発言内容をかいつまんで述べてみる。<sup>①</sup>著作権制度は社会における文化意識の象徴と思っている。自作の質的向上と我国の文化に寄与できることを目指に努力を重ねる作編曲家にとって、「創ること」は仕事としての経済活動に他ならない。従って、現代人のつくったモノを使用するには、現代人としての敬意としてそれに見合った対価が発生すると考えたい。これが私の基本的な考え方である。<sup>②</sup>音楽教室での演奏：個人レッスンとはいえてトータルの回数や

人数から社会性が強く「公」の場であり、しかもレッスン料という経済活動が生じている。音楽教室は学校教育ではなく営利目的の活動であるので特例は通用しない。<sup>③</sup>音楽教育発展または衰退との関係：少子化等現在の社会状況を勘案しながら使用料の料率を検討すること。金額の多少ではない。また、音楽教育の発展には、社会での文化意識の向上が欠かせない。社会が文化を尊重する証として、次世代の「創る立場」への支援をお願いしたい。そして、「著作権保護期間＝作品を育てる期間」を過ぎたものは自由に分かち合うことが許されていることは素晴らしい。・「音楽教育を守る」とはこうした文化意識を育てることである。

尚、「著作権管理事業法に基づく裁定について」でネット検索すると文化庁長官の裁定を報道発表（※1）のかたちで読むことが出来る。「JASRACから届け出のあった使用料規程については、守る会が求める実施の保留は行わず、本裁定の日をもって実施の日とする。但し、係争中の事業者に対しては督促せず、その他の事業者にも社会的混乱を回避すべく適切な措置を」というもの。音楽教室での演奏に「演奏権」が及ぶか否かについては法律系の有識者からもその判断が容易ではない旨の意見陳述ありと記し、今後の司法判断に委ねている。

この拙文をお読みの方々も色々ご意見をお持ちと思うが、JASRACにとって「演奏権」の実体のつかみにくさがネック、むしろ、経済活動（金銭の動き）を伴う場合に使用料が発生するとしたほうがシンプル。守る会にとっては、音楽教室が、その現場とは裏腹に、学校教育ではないことがネックとなる。

※1 文化庁ホームページ 2018年3月7日「著作権等管理事業法に基づく裁定について」報道発表  
[http://www.bunka.go.jp/koho\\_hodo\\_oshirase/hodohappyo/1402106.html](http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/1402106.html)

# 事務局通信

## JCAA for You イベント 「Future Composers Meeting」



JCAA会員が、JCAA for You学生会員の作品を聴いてアドバイスをする「音源研究会」が「Future Composers Meeting」と名前を変えて3月17日に花伝舎で行われました。これまでの楽曲に対するアドバイスをもらう場に併せてJCAA for You会員同士の交流から今後の活動にプラスになるものを得られる場として続けていく予定です。

## JCAA 懇親会



JCAAの懇親会が6月15日の総会後、代々木上原にある飲食店でおこなわれました。次回は年末の忘年会でしょうか。これまでに参加されたことがないという方も次回は是非ご参加ください。

## JCAA プレゼンツ 「Jazzy Night」が開催

9月28日、29日に六本木のClapsでJCAA主催のライブ「Jazzy Night」がおこなわれます。7回目を迎える「Jazzy Night」今回のテーマは「early autumn」。お楽しみください！

### 「Jazzy Night」

#### 【日時】

9月28日(金) 18:30 開場 19:30 開演  
9月29日(土) 18:30 開場 19:30 開演

#### 【会場】

六本木クラブス

#### 【料金】

¥6,500 1ドリンク付き (9/28、9/29共に)

#### 【出演】

まきみちる  
タイムファイブ  
直居隆雄(Gtr.)  
加瀬達(B)  
市原康(Drs.)  
松本峰明(Pf.)

#### 【お申込み・お問合せ】

JCAA事務局

TEL: 03-6666-6266 (平日 10:00 ~ 17:00)

E-mail: info@jcaa1970.com

### 大人のピアノ発表会

## 「ピアノ懇親会 「ピアノ懇親会」

思い出の楽曲や自身の曲をアレンジして自ら演奏するピアノ懇親会が11月25日にメロディーライン(ザ・プリンスパークタワー東京内)で行われます。

JCAAが編著したピアノ譜集「シルバーエイジのための“カンタン”映画音楽集」からの楽曲のほか、今回は新たな楽曲も披露されます。

### 「ピアノ懇親会」

#### 【日時】

11月25日(日) 14:00 開場 15:00 開演

#### 【会場】

メロディーライン

#### 【料金】

¥7,500 (1プレート、フリードリンク付)

#### 【出演】

芥川マスミ / 岩崎文紀 / 上柴はじめ / 北爪道夫  
倉上大 / 栗田信生 / 糸場富美子 / 小六禮次郎  
三枝成彰 / 周防泰臣 / 武永京子 / 塚本一実  
徳永洋明 / 鍋島佳緒里 / 萩田光雄 / 長谷部徹  
前田憲男 / 松下容子 / 松本峰明 / 丸山和範  
山下康介 / 山本清香 ※50音順

#### 【お申込み・お問合せ】

JCAA事務局

TEL: 03-6666-6266 (平日 10:00 ~ 17:00)

E-mail: info@jcaa1970.com

## 「ヒット曲の料理人 編曲家・萩田光雄の時代」

当会常任理事の萩田光雄氏の本が6月11日にリットーミュージックから出版されました。

総編曲数4,000以上。「プレイバックPart2」「ロックンロール・ウィドウ」(山口百恵)、「木綿のハンカチーフ」「赤いハイヒール」(太田裕美)、「少女A」(中森明菜)、「異邦人」(久保田早紀)、「待つわ」(あみん)、「シクラメンのかほり」(布施明)などの大ヒット曲のアレンジはどのようにして生まれ、時代にどのような影響を与えたか。本人の証言、関係者のインタビューなどで、そのアレンジの手法と魅力を明らかにしていく一冊です。



『ヒット曲の料理人  
編曲家・萩田光雄の時代』  
著 萩田光雄  
発売日 2018年6月11日  
仕様 A5判 / 352ページ  
ISBNコード 9784845632084  
定価: 2,160円 (本体2,000円)

## 【目次】

- ◎萩田光雄半生記
- ◎アレンジャー鼎談  
萩田光雄 × 川口真 × 船山基紀
- ◎インタビュー  
太田裕美  
川瀬泰雄  
クリス松村  
小池秀彦  
佐藤剛  
◎論考  
萩田アレンジの音楽的特徴と歌謡界への貢献  
◎萩田光雄編曲作品リスト

## 「ヒット曲の料理人 編曲家・萩田光雄の時代」 プレゼント!

今回こちらの本をプレゼントにご提供いただきました。

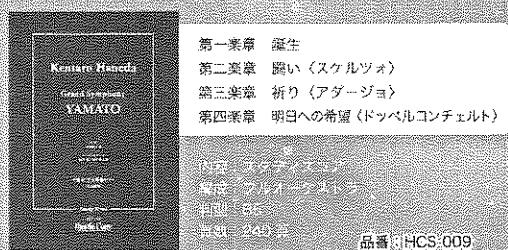
クロスワードの正解者の中から2名の方にプレゼントします。詳しくはP.7クロスワードをご覧ください。

## 交響曲 宇宙戦艦ヤマト

羽田 健太郎 作曲

宮川 泰 / 羽田 健太郎 テーマ・モチーフ

「ヤマト」完結編の製作が始まった昭和57年、ヤマト音楽の集大成として企画された、この「交響曲 宇宙戦艦ヤマト」。作曲 羽田健太郎氏の没後10年となる本年、そのスコアが遂に発売!



最新新着情報はコチラから!

東京ハッスルコピー オンラインストア  
Online Store

<http://www.hustlecopy-store.com>

ハッスルコピー オンラインストア

株式会社 東京ハッスルコピー  
〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-111  
TEL 03-3475-3969 / FAX 03-3401-3140

Hustle Copy



# 「五線譜の解体新書」を解体的レポート

佐藤舞希子

JCAA メンバーが毎週ゲストで出演します

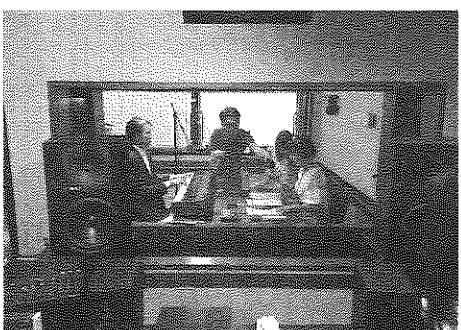
TOKYO FM【五線譜の解体新書】(日曜 20:30 ~ 20:55)

JCAAに所属されている名だたる作曲家、編曲家の方々をゲストにお迎えし、主に1970年~90年代のビッグヒット曲ができるまでのルーツや語られていないエピソード、また専門的なことから日常的なことまで、音楽にまつわるあらゆる内容をお届けする番組ですが、その日の収録は新聞社からの取材が入るとの情報を聞き、合わせてJCAAも取材として入りました。

当日番組ゲストは亀井登志夫さん。(ブース内の女性一同、亀井さんに惚れ惚れ、ときめきにため息もれる) 贅沢取材です。



取材中の様子。



収録準備中。

収録前くこの番組を通して作曲家と編曲家の違いを知りました〉とお話しされたのは番組パーソナリティを務める加納有沙さん。詳しくお話を伺うと、「以前に服部克久さんと前田憲男さんが出演された時に、寿司のネタは作曲家。そのネタを料理する(味付け塩梅、焼く、煮るなど...)料理人は編曲家。と違いについて、楽しい例を挙げお話し下さいました。なるほど~!って。とてもわかりやすかったんですよね！」

「あと、写譜屋さん?なんていらっしゃるの?と初めて知りましたし、『てんとう虫のサンバ』あのイントロの音はバスハーモニカだったのね!とか。『マツケンサンバ』のイントロが長い理由も…!」

取材中は曲にまつわるエピソードが盛りだくさん。有名曲や有名歌手、それは殆どの方が知る共通認識だけれど、知られざるエピソードや裏話が聞けちゃう!ってちょっと面白いです。ラジオから流れてきた耳寄りなエピソード。更に突っ込み聞きたくなってしまう…。私も終始、前のめりでお話を求めていました。

そして作曲家と編曲家の違いについて。有沙さんがお話しされた様に、それは番組を聞くリスナーにとっても一緒なのかもしれない。作曲家と編曲家の違いを理解されているリスナーはどれくらいいらっしゃるのだろう?どれくらい興味があるのだろうか?ユーモアを混じえ、音楽的なことを一般的にわかりやすく、楽しい例を挙げお伝えになられた服部さんと前田さんの声を直接に伝えることのできる番組。その面白さや存在の厚みを改め感じました。

さて、収録前の笑いに包まれた空間から、次は一気にときめきの空間へと引き込まれます。収録ゲストは亀井登志夫さん。キーボードをお弾きになられ、コード、フレーズの解説から、弾き語りで歌までお聞かせ頂き、素敵な歌声に女性一同ついついため息がもれます。

18年間滞在されたロンドンでの生活は、お聞きしていくととても刺激的で貴重なお話でした。ずっと行きたかったロンドンへの想い、外で挑戦がしたかったその気持ちから、覚悟を決め0からの出発。ご自身で営業に回り、強盗に入られたこともあったとか。たくさんのご経験の中で、自分がオリジナルであるという、その独自性をロンドンへ行かれ体感されたのだそう。「一度、外(ロンドン)に出たことで、今の作曲家人生をやっと築けているのかもしれません。」と語られ、亀井さんと音楽との強い繋がり方やエネルギーを、熱い気持ちで聞かせていただきました。

この取材を通して、曲の形で表現された音楽に対し、ラジオという媒体によって言葉の形で表現、生の声として発信できる音楽番組の築きを感じ、またその中身は、音楽家と時代と曲の重なりを紐解き、多面的に映し出している。日常のラジオタイムで音楽の深みをラフに聞くことの出来る TOKYO FM【五線譜の解体新書】JCAAメンバーとしてリスナーとして、今後の発展と続きが楽しみです。



左からのパーソナリティを務める加納有沙さん、筆者、亀井登志夫さん、番組構成の結城さん、番組ディレクターの山下さん。

TOKYO FM  
五線譜の解体新書 毎週日曜 20:30 ~ 20:55

「ミュージック・マエストロが、あの名曲を完成させるまで」に迫る 25 分間。

日本を代表する音楽家をゲストにお迎えし、その方が生み出した名曲を解体しながら、その制作の裏側を解き明かしていきます。

パーソナリティ: 加納有沙

番組ホームページ: <https://www.tfm.co.jp/gosenfu/>

# クロスワードパズル

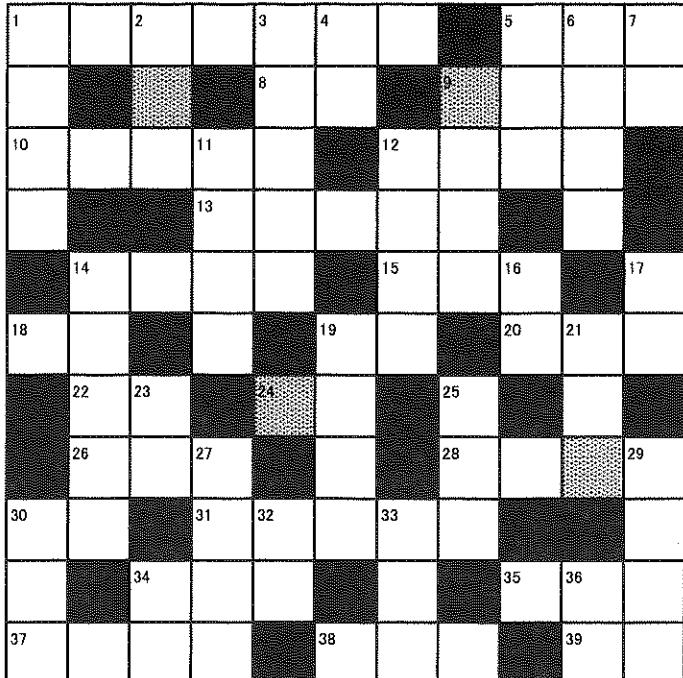
by 橫山淳

今年の夏の暑さはすごいですね。そんな暑さにはホラーでの納涼もいいかもしれません。音楽や音もホラーでは重要な役割を果たします。ということでホラー特集！最後に網がかったマスの文字を並べると、怖い時につきものある言葉があらわれます。それが今回の答えです。

クロスワードの正解者の中から、抽選で2名様に馬場ヒット曲の料理人総出陣。秋田光雄の時代をプレゼントします。  
地図、メール、又はFAXにて住所、氏名、クロスワードの答え  
を記入の上、JKA事務局までお送りください。  
抽選は12月30日㈫午前9時まで。当選者の発表は商品の発送をもって  
代えさせていただきます。  
クロスワードの答案は10月1日からJKAのホームページに  
掲載します。

四庫全書

- ホラー・クラシックの定番「禿山の一夜」の作曲者（苗字のみ）
  - 耳鳴りもホラーの効果音？アメリカのSFホラー映画「ダーク〇〇〇ズ」
  - ヒッチコック1963年公開の傑作映画。この映画には音楽がありません。電子音と題名にもなっている〇〇の鳴き声だけ。
  - もともとはアメリカのドラマですが映画になりました。「〇〇〇〇イトゾーン」オリジナルの音楽にはJCAA名誉会員のジェリー・ゴードンスミスさんも参加されています。
  - マイケル・ジャクソンのその名も「スリラー」はホラー映画風のMVでした。プロデュースは〇〇〇〇〇・ジョーンズ。
  - 「ナイトメアオブサンタクロース」は2010年の〇〇〇〇(国名)のダーク・ファンタジー・ホラー映画。監督のディック・マースは音楽も担当しています。
  - 多彩な活動をしている音楽家マーク・アイシャムが音楽を担当した1998年公開のアメリカ映画「ブレイド」の監督はスティーブン・〇〇〇〇〇。
  - マーク・シェイマンの音楽がとても印象的な1990年公開のホラー映画「ミザリー」の主演は〇〇〇〇・ベイツでした。
  - 映画音楽作家の中にはほとんどホラー専門の人もいるようです。イギリスのサイモン・ボズウェルもそのひとりです。彼が音楽を担当した1992年公開の映画は「〇〇〇・デビル」
  - 今はミュージカルにもなっている「オペラ座の怪人」ですが、1925年公開の映画では〇〇・チャイニーが主演しました。こちらの作品は「オペラの怪人」という邦題になっています。
  - フェルナント・ペラスケスもホラー系の作品の音楽担当が多いようです。2013年公開の「〇〇」(原題はアルファベットですがカタカナで)も彼が音楽を担当しました。
  - 歌舞伎では幽霊が出るときにヒュードロドロという下座音楽が奏されます。「京鹿子〇〇道成寺」でも主人公が幽霊なので少し妖しげな音楽が奏されます。
  - イラン系ドイツ人のラミン・ジャヴァディが音楽を担当した2011年の3Dコメディ・ホラー映画は「フライトナイト / 恐怖の〇〇」。
  - この人もホラー専門の作曲家ラリー・ウェーリントンが音楽担当の1964年公開のアメリカ映画「2000人の狂人」監督は〇〇シェル・ゴードン・ルイス
  - 巨匠エンニオ・モリコーネが音楽担当の1994年公開のアメリカ映画「〇〇〇」
  - ロシアからアメリカに渡った作曲家アーサー・ヴィンセント・〇〇〇〇〇の歌曲に「呪文」という曲があります。なかなかホラーです。
  - ヴァイオリン曲「悪魔のトリル」はタルティーニの夢の中で悪魔が弾いた曲を書き留めたそうですが、弾く者にとっては〇〇がつりそうなことが悪魔です。
  - ドウォルザークのオペラ「〇〇〇〇〇」は美しい作品ですが、水の精が王子を翻弄する、かなりホラーな内容です。
  - 「いそしき」の映画音楽を書いたジョニー・マンデルが担当した1968年公開のサイコ・ホラー映画「かわいい毒草」の監督は〇〇〇・ブラック
  - ホラー映画では“声”も重要な効果音になります。人気俳優ニコラス・〇〇〇主演の「ペイ・ザ・ゴーストハロウィンの生贋」では最後“声”によって救いを得ます。
  - フランス近代の作曲家アルベルール・〇〇〇〇〇の歌曲に「脅迫」という曲があります。「あなたは私を愛するようになるでしょう…」と言い続けるかなりホラーな音楽です。
  - 50年ほど前に作られた不気味な音を出すために作られた楽器があります。多くのホラー映画で使われているこの楽器の名前はウォー〇〇〇オンです。
  - アメリカの偉大な音楽家カーメン・ドラゴンが音楽を担当した1956年公開のSFホラー映画「ボディ・スナッチャー / 恐怖の街」の監督。〇〇・シーゲル



文庫の新刊

- 口琴（ジューズハープ）も効果音として使われます。日本のテレビドラマ「怪奇大作戦」でも使われています。アイヌが使う口琴を○○○○といいます。
  - ポーランドの作曲家ベンデレツキのオペラ「○○○○の悪魔」過激で極め付けのホラー・オペラです。
  - 香港映画「チャイニーズ・ゴースト・○○○○○」主人公は琴の音に導かれて美女、実は幽霊、に出会います。
  - ヨコのかぎ 13と同じマーク・アイシャムが音楽を担当したスティーヴン・キング原作で2007年公開のアメリカ映画「ミスト」。原作の小説は日本語で「○○」です。
  - チャイコフスキーの「白鳥の湖」を踊るバレリーナに降りかかる恐ろしい出来事を描いた2010年のアメリカ映画「ブラック・○○○」
  - 1965年公開の日本映画「○○○○」武満徹の音楽がすばらしい効果をあげています。耳なし芳一の弾く琵琶の音も印象的です。
  - 1959年公開のイギリス映画「ミ○○の幽霊」ではヒンデミットの弟子であったフランツ・ライゼンシュタインが音楽を担当しています。
  - バルトーク、ベンデレツキ、リゲティといった作曲家の音楽がつかれた1980年公開の映画「シャイニング」の主人公。ジャック・○○○○
  - ラフマニノフの交響詩「○○○○」は同名の絵（をもとにした版画）から靈感を得て作曲されました。ホラーな響きです。
  - 「○○○○」は曾我兄弟の怨霊のことと、漫画家の水木しげるが命名した言葉です。音が怪異をもたらしたことからこの名前がつけられたそうです。
  - アメリカの作曲家ハリー・マンフレディーニもホラー映画の音楽を多く手がけています。「13日の○○○○○」も彼の代表作です。
  - 多数の映画音楽を手がけているアメリカの作曲家ブライアン・タイラー「ザ・マミー／呪われた砂漠の王女」の主演○○・クルーズ
  - の音もよくホラーの効果音として使われます。「オーメン」「サスペリア」「サイレント・ヒル」もそうです。
  - ヒッチコックの「サイコ」あまりにも有名なシャワーでのシーンの音楽。こんなそのままのタイトルなんですね。
  - 人間の声ももちろんホラーの効果音です。たとえば○○○泣きの声。
  - アルバン・ベルクのオペラ「○○」も過激で怖い内容です。
  - ヨコのかぎ 26と同じエンニオ・モリコーネが音楽を担当したホラーというよりはパニック映画「○○○」は1977年公開の動物を使った映画です。
  - 芥川也寸志が音楽を担当した日本のオカルト・ホラー映画「○○○○舌」
  - 「ウイッч」などの音楽を担当したマーク・コーベンのために友人の楽器製作者が作ったホラーサウンドのための楽器。その名もザ・アブリヘンション・○○○○
  - ポーランドのヴロンスキ姉妹が音楽を担当する2015年公開のポーランドのホラーファンタジー映画「○○○人魚」
  - 1986年公開のイギリス映画「リンク」もJCAA名誉会員のジェリー・ゴールドスミスさんが音楽を担当しました。この映画に出てくる動物は○○
  - ヨコのかぎ 18の、今はミュージカルになっている「オペラ座の怪人」の原作者はガストン・○○○です。
  - なんといっても怖いクラシックの定番シーバルトの歌曲「魔王」では息子を胸に抱えて馬に○○で走るうちに悪魔の誘惑を受けるという背筋が凍るストーリーが歌われます。
  - 「番町皿屋敷」では殺され、○○に投げ込まれたお菊の声が怖さを煽る効果音になっています。

## 編集長の

## ひとりごと

暑い日でした。

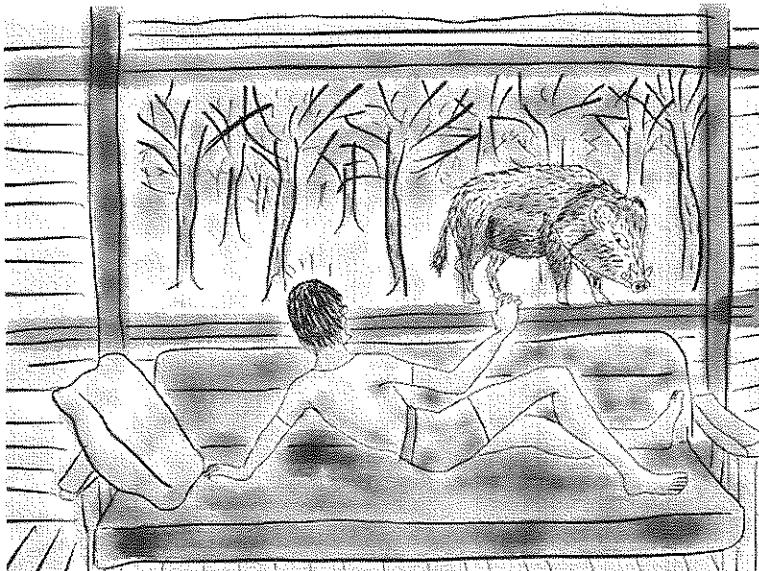
軽井沢の夏は窓を全開にしていますが、滅多に人などいませんので、それなりに音を出しても問題無いのですが、その安心感から気が緩む事もございまして。

昼間、窓際のソファーでうたた寝していましたら、ついお大きな音で、なんと申しますか、ガスを出してしまいましたね。まあ自分ひとりしかいるはずもないですので、緊張感はゼロの状態です。ところが、次の瞬間窓のすぐ外でガサゴソと音がしたんです。「やべー、これは恥ずかしい! どうやら管理事務所の人か誰かが外で葉っぱでも拾ってたようだ! 今

は絶対聴こえたわー!」と思い、しばらく赤面しながらソファーの上でじっと固まっていました。早くどこかに行ってくれと願いましたが、ずっと窓のすぐ向こうでガサゴソと。意を決して気づかれないようにそつと窓の下から顔を出してみましたが、そこにいたのはなんと…。

イノシシでした!  
網戸を開けて手を伸ばせば届く距離です。こんなに近くでイノシシを見たのは初めてです。  
あー良かったなあ、人じゃなくて。

寺嶋民哉



新入会

ようこそJCAAへ!  
山本康太 松岡まさる 中野領太 鮎澤貴秀

退会

石橋和巳

(敬称略)

2018年8月6日現在

「小野ちゃんを偲ぶ会」のご案内

有志代表 一般社団法人日本作編曲家協会 会長 服部克久

小野崎孝輔さんとご縁のあった方々にお集まり頂き、彼の思い出やエピソードを語り合いながら故人が歩まれた足跡を振り返りたく、下記のとおり「偲ぶ会」を有志で計画いたしました。

ご来臨下さる方は9/20までにJCAA事務局までご連絡ください。

**日時** 2018年10月3日(水)  
18:30 受付開始  
19:00~21:00 哉ぶ会

**場所** 京王プラザホテル 43F「コメット」  
**会費** 壱万円

JCAAジャーナル vol.38

発行人 服部克久

広報部 寺嶋民哉(編集長) 芥川マスミ 佐藤舞希子 萩田光雄 光宗信吉 横山淳

事務局 萩田恭代 佐立努 三村きい 茂木紀子

発行所 一般社団法人日本作編曲家協会(JCAA)

〒164-0001 東京都中野区中野2-7-6 3F

TEL 03-6666-6266 FAX 03-6666-6267 <http://www.jcaa1970.com> [info@jcaa1970.com](mailto:info@jcaa1970.com)